

区分

A 中小都市、過疎地など
【人口10万人未満の自治体】

高齢者等の通院通所・
社会参加支援

官民共創・交通事業者
間共創・他分野共創

エネルギー・環境
×交通

商業・農業
×交通

対象地域

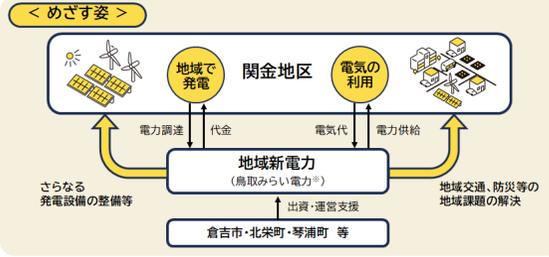
- 地域：鳥取県倉吉市
- 人口：46,485人
- 世帯数：18,309世帯
- 高齢化率：34.6%
- 面積：272.06km²

背景・お困りごと

- 地区内に唯一あった食料品・日用品店が閉店し、高齢化も進む中で高齢者の買い物支援が喫緊の課題
- 地域内を運行する路線バスは利用者数の低迷と行政負担の増加が深刻化
- 交通サービスや買い物支援等、単体での事業成立に限界
- 関金地区振興協議会主体で、関金地区内の交通手段の検討を継続的に行っていたが、**無償ボランティアの活用に限界**があり、計画段階で頓挫していた

実施内容

地域内の再生可能エネルギーを活用した電力会社と連携することで、売電収益を地域へ還元し、交通サービスや買い物支援サービスを提供する仕組みの構築を目指す

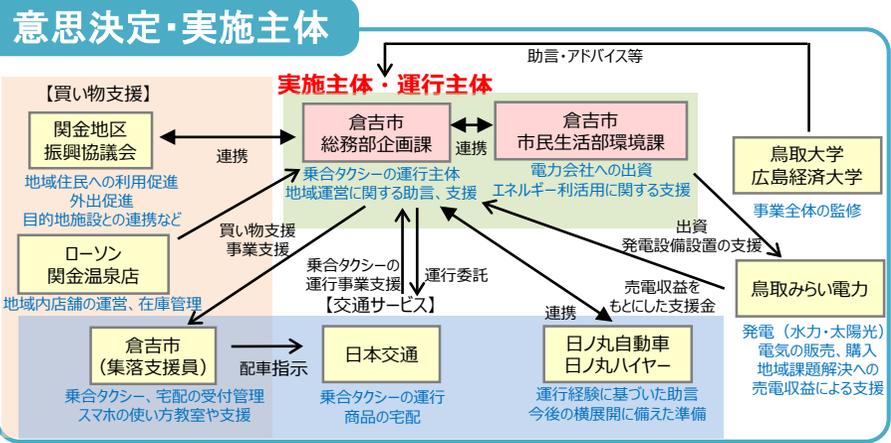


概要

- モード：AIデマンド乗合タクシー (道路運送法第4条許可)
- 予約方法：電話・WEB
- 料金：1日乗り放題500円、1ヵ月乗り放題4,000円、地区内発着の路線バス定期券保持者は無料

重要ポイント

- 事業主体が民間企業であることで、**電力の契約データと乗合タクシーの交通顧客データを結びつけ、割引サービス等の民間企業でしか実施できないサービスを展開**できるメリットがある
- 地元新聞紙・NHK等のメディアに声掛けを行い、**会議体の注目度を高める**ことで、事業者の意識を高める工夫をしている
- 鳥取みらい電力から行政への**売電収益の投入**に対しては、**企業版ふるさと納税による実施を想定**し、企業側にメリットがある仕組みを検討中
- 将来的には**乗合タクシーの定期利用券を倉吉市ふるさと納税の返礼品として設定**し、地元を離れた若者世代が地元に残る家族向けに購入するスキームを想定



運行実績・成果

運行実績

- 運行期間：2024/10/01~2025/02/28(~2025/09/30)
- 利用者数：1,156名 (724便運行)
- 平均乗合人数：1.5~1.9人/1運行

収	入	123,500円 (運賃収入)
支	初期費用	約55,472,000円 (車両購入費等、受付窓口開設等)
出	ランニングコスト	約8,130,000円 (運行費用)
損	益	▲63,478,500円 (倉吉市が負担 (共創・MaaS実証プロジェクトを活用))

成果

- 乗合タクシーの利用者において、週に**平均1.7回家族等による送迎が減少**し、**平均1.4回店舗等への立ち寄りが増加**し、**平均1.5回路線バス利用が増加**する効果があった
- 乗合タクシー利用者のうち**10.5% (2名)が外出回数が増えた**と回答し、うち60代の方は「週に5回増えた」と回答

今後の事業展開 <今後の事業展開時の運行における根拠法令 (予定)：道路運送法第78条>

- 公共交通については、事業全体の評価検証とエリア一括協定運行に向けた準備を進めるとともに、運行主体を電力会社が担う形を目指し、市内他地域への展開も含めて検討
- 申請予定の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」も活用しながら、再生可能エネルギー施設の地域内への設置を進める